

矢板市生涯学習フェスティバル

2025

フォトレポート 11/16 SUN

@文化スポーツ複合施設



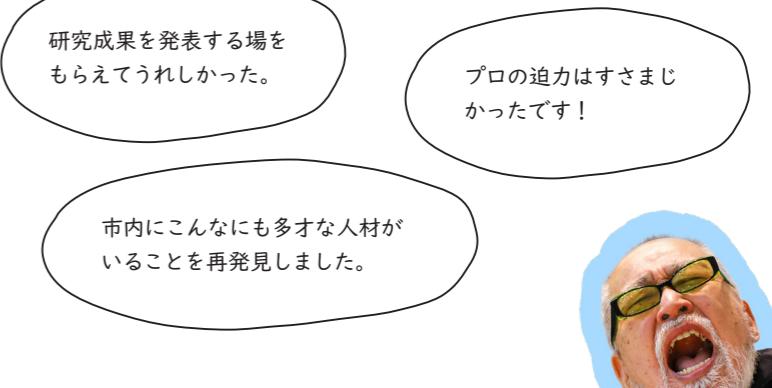
目指したのは、大人も子どもも夢中になれる場所。全てが一から手作りのこのフェスティバルは、実行委員会を始め、中高生ボランティア・地域の皆さんがそれぞれ考え、みんなで作り上げる挑戦となりました。このまちのエネルギーが生み出した当日の躍動をご覧ください。



皆さん「矢板市の歌」という曲をご存じですか？かつては、市民の日イベントや成人式などで歌われていたもので、今では正午のチャイムとして市内に流れているあの曲です。今回のオープニングアクトでは、歌詞を知らない若い世代と一緒に矢板市の歌に挑戦。アカペラグループ「かじみ屋」と津軽三味線×ギター「山崎」のリードにより会場が一つになって大合唱し、イベントがスタートしました。



ステージ発表では、中高生による研究発表のほか、全国で活躍するさまざまなジャンルの皆さんが登場。シンガー・ダンサー・ピアニスト、そして国内の筋肉美コンテストを総なめしているフィジーク選手など。ジャンルも世代もさまざまな、矢板市にゆかりのある方々が、「大好きな矢板市のためなら」とステージを盛り上げました。





体験ブース＆エンドアクト

今年の体験ブースは、屋内に加え外のサッカー場までエリアを拡大。新たにヴェルフェトップチームや矢板中央高によるサッカーブース、矢板東高によるバレーブース、矢板高による体験ブースなどが登場。そのほか協賛業者や各種団体など、地域の皆さんとの協力により、1日では回り切れないほど多種多様な体験ブースが実現しました。



夢 × ムチュウ = ?

魅惑のステージ
コロコロドル
発表つながり
主体的
体験
一体感
みんなでつくりあげる
生涯学習=楽しい・わくわく
多世代交流
中学生ボランティア
けん玉チャレンジ
若き力

失敗を恐れていたら
何も成し遂げられない
マイケル・ジョーダン

出演者や当日の様子など、
詳しくはこちらから
[QRコード](#)

